

南海トラフ地震臨時情報 が発表されたら

南海トラフ地震の想定震源域で大規模地震の発生可能性が平常時に比べて高まっていると評価されると、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)や南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が気象庁から発表されます。

県民の皆さんは、その後発生するかもしれない大規模地震(後発地震)に備えて、それぞれの情報に応じた防災対応をとみましょう。

詳しくは、県のホームページをご覧ください。
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kiki-kikikanri/bosai/chishiki/20241121152908.html>

宮崎県南海トラフ地震臨時情報

検索

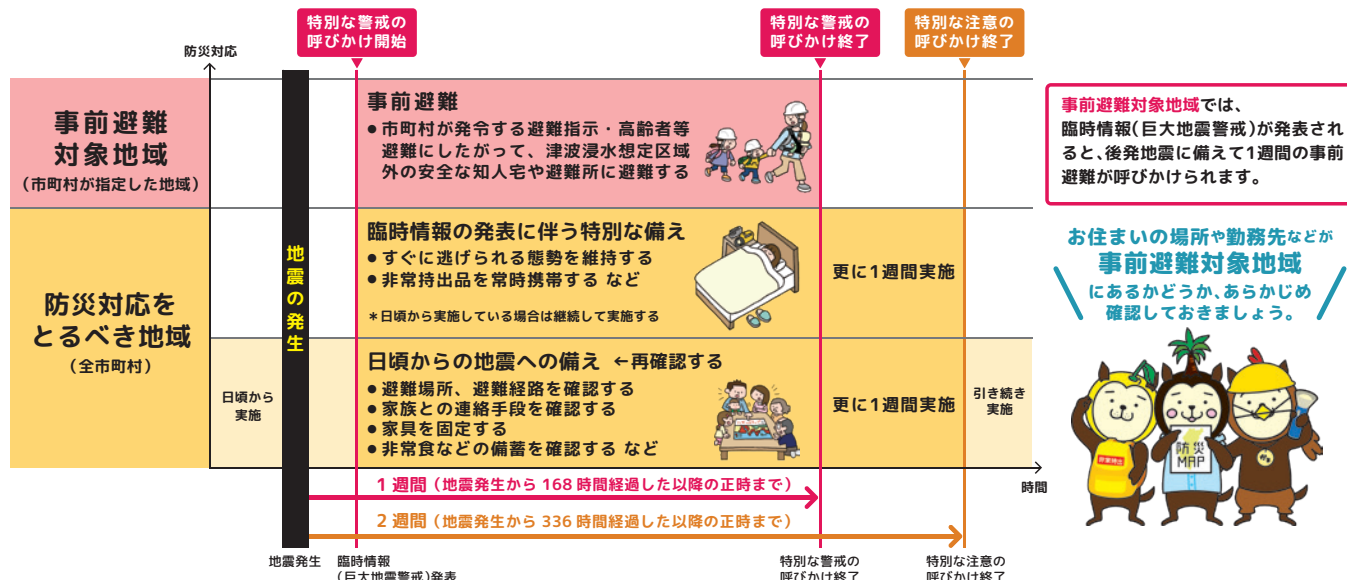


宮崎県地震・津波被害想定調査
(平成25年10月、令和2年3月)より

南海トラフ地震臨時情報の発表の流れ



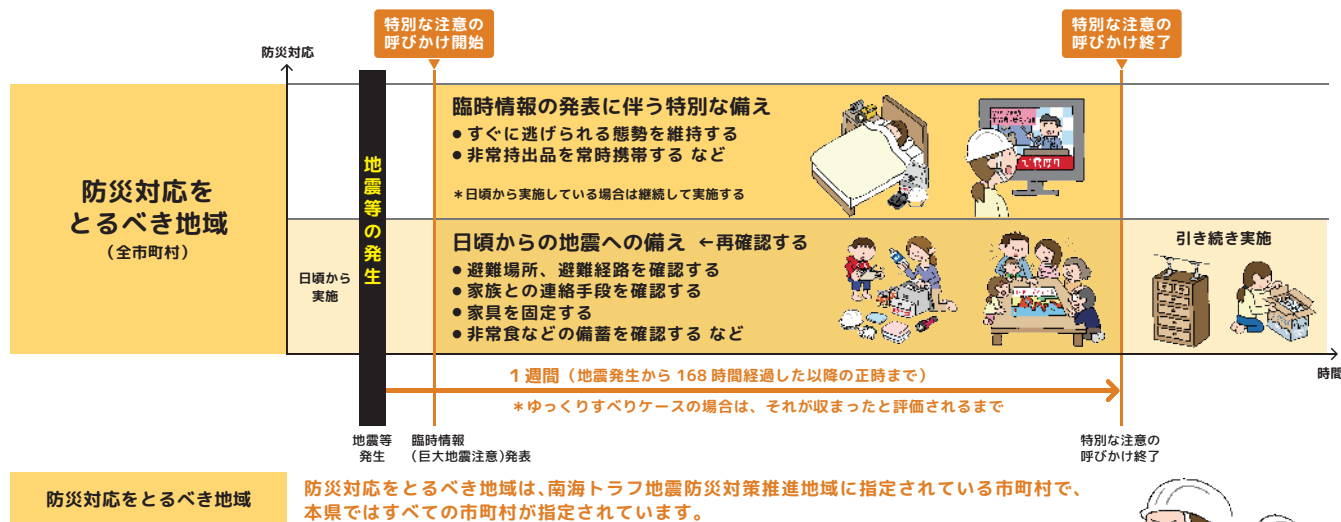
南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表されたときの防災対応



事前避難対象地域

後発地震が発生してからの避難では、津波の到達までに避難が間に合わないおそれがある地域として、市町村があらかじめ定めた地域です。事前避難対象地域の指定状況については、お住まいの市町村にお問い合わせください。

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されたときの防災対応



南海トラフ地震臨時情報が発表されたとき 慌てず行動できるよう、家庭や地域で備えましょう！



災害が突然起こった時、自分自身や家族の生命を守り、被害を最小限に抑えるためには、一人ひとりが自分の身を守るための「自助」と、地域の人々が協力し合う「共助」が不可欠です。普段からの備えと助け合いの意識を持ち、いざという時に落ち着いて行動できるよう準備を整えましょう。

家庭での備え「自助」の取組

- 最低3日分、できれば1週間分の食糧や飲料水などを備蓄しておく。
- ラジオ、懐中電灯、医薬品など非常持出品を準備する。
- テレビやタンス、食器棚などの家具の転倒防止をする。
- 避難所の位置や安全な避難経路を確認しておく。
- 災害時における家族間の連絡方法を確認しておく。
- 地震や火事に備えた住宅保険や共済へ加入する。
- 住宅の耐震性の点検、耐震補強を行う。



地域での備え「共助」の取組

- 自主防災組織や自治会へ加入し、避難・消火・救護訓練へ参加する。
- 地域で消火器、担架、テント、救出用具など防災資機材を揃えておく。
- 高齢者や障がい者などの災害時に弱い立場にある方々への情報伝達や避難誘導を検討しておく。



詳しくは、県のホームページをご覧ください

宮崎県南海トラフ地震から身を守ろう！

検索

https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kiki-kikikanri/kurashi/bosai/bousai-kikikanri/nankaitorafu_miwomamorou.html



「いつか」ではなく「いま」できる備えを始めましょう！

事業者等の皆様へ 南海トラフ地震防災対策計画の作成をお願いします！

本県の津波により30cm以上の浸水が想定される区域において、次の施設や事業を管理・運営する方は、南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法第7条の規定に基づき、南海トラフ地震防災対策計画を作成して津波からの円滑な避難の確保に関することや南海トラフ地震が発表された場合の防災対応などについて定めなければなりません。まずは作成義務者に該当するか確認をお願いします。

- 病院、劇場、百貨店、旅館その他不特定多数の者が出入りする施設
 - 石油類、火薬類、高圧ガスその他政令で定めるものの製造、貯蔵、処理又は取扱いを行う施設
 - 鉄道事業その他一般旅客運送に関する事業
 - 地震防災上の措置を講ずる必要があると認められる重要な施設又は事業
- 工場、学校、社会福祉施設、地方道路公社が管理する道路・一般自動車道路、放送、ガス、水道、電気、石油パイプライン等



詳しくは、県のホームページをご覧ください

宮崎県南海トラフ地震防災対策計画

検索

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kiki-kikikanri/bosai/chishiki/20241122172055.html>

